研究課題名	リトレシチニブで治療を行った円形脱毛症患者を対象とした後ろ向き観察研究
研究の意義・目的	＜研究の意義＞ 重症円形脱毛症に対する効果の高い治療がこれまでありませんでしたが、近年エビデンスレベルの高い治療として経口 JAK 阻害剤が登場し、治療戦略が大きく変わっています。2023 年 9 月には、JAK3/TEC（tyrosine kinase expressed in hepatocellular carcinoma）ファミリーキナーゼ阻害剤（リトレシチニブ）が保険適用になりましたが、実臨床での有効性や安全性のデータは現時点で十分ではありません。本研究により、更なる知見の獲得が期待され、病型や罹患期間ごとの有効性等の解析を行うことで、診察においてより効果が期待できる方の特定につながると予想されます。 ＜研究の目的＞ 円形脱毛症に対するリトレシチニブの有効性、安全性の評価を目的とします。特に、円形脱毛症の病型や罹患期間による有効性の違いについて検討することを目的とします。
研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ～2027 年２月
研究協力をお願いしたい方（対象者）	2023年 10 月 1 日～2026年 7 月 1 日に大阪公立大学医学部附属病院の皮膚科へ、円形脱毛症のため受診され、リトレシチニブ（リットフーロ）による治療を受けた方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 ・基本情報：年齢、性別、診断名（病型）、罹患期間、前治療、併存疾患 ・画像検査結果：ダーモスコピー所見、CT 画像 ・身体所見： 頭部の Severity of Alopecia Tool（SALT）スコア、眉毛・睫毛の脱毛の有無 ・その他所見：治療に伴う合併症の有無、治療開始後の発毛時期
試料・情報を利用する者の範囲および管理について責任を有する者の研究機関の名称	この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科皮膚病態学のみで行います。 【研究責任者】今西久幹
個人情報の取り扱い	この研究にご参加いただいた場合、あなたから提供された診療情報などのこの研究に関するデータは、すぐには個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されます。この研究から得られた結果が、学会や医学雑誌などで公表されることはあります。このような場合にも、あなたのお名前など個人情報に関することは含まない形で公表されます。
本研究の利益相反	本研究の利害関係については、各研究機関で定められた利益相反マネジメントの規定等に従って必要に応じて各研究機関の利益相反マネジメント委員会へ報告を行うことにより、利益相反を管理し研究を遂行します。 ファイザー株式会社から講演料を得ている研究者が本研究に参加しています。利益相反はあるが、本学の管理基準に基づき利益相反管理を行っています。

研究に協力をしたくない場合	診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学医学部附属病院　皮膚科 担当者氏名：今西　久幹 電話番号：（06）6645-3826